



## 2019年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月10日

上場会社名 株式会社ANAP 上場取引所 東  
 コード番号 3189 URL <http://www.anap.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)家高 利康  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経営企画部長 (氏名)大矢 正幸 (TEL) 03-5772-2717  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年8月期第3四半期の連結業績(2018年9月1日~2019年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第3四半期	4,492	△5.0	47	△76.6	48	△75.7	28	△84.4
2018年8月期第3四半期	4,726	-	203	-	199	-	184	-

(注) 包括利益 2019年8月期第3四半期 23百万円 (△87.0%) 2018年8月期第3四半期 184百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2019年8月期第3四半期	円 銭 6.63	円 銭 6.48
2018年8月期第3四半期	42.42	40.27

(注) 2018年8月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2018年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年8月期第3四半期	百万円 2,800	百万円 1,638	% 58.3
2018年8月期	2,903	1,848	63.3

(参考) 自己資本 2019年8月期第3四半期 1,631百万円 2018年8月期 1,836百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年8月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 6.00	円 銭 6.00
2019年8月期	-	0.00	-		
2019年8月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日~2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	6,272	△5.4	130	△62.8	130	△61.6	90	△64.5	20.94	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2019年7月10日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2019年8月期3Q	4,760,000株	2018年8月期	4,760,000株
2019年8月期3Q	469,339株	2018年8月期	219,339株
2019年8月期3Q	4,335,708株	2018年8月期3Q	4,337,742株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（自 2018年9月1日 至 2019年5月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として景気が緩やかな回復基調を続けております。一方、世界経済に目を転じると、米中間の貿易摩擦が長期化する懸念が浮上するなど、経済動向と政策の不確実性から、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移しております。

当社が属するカジュアルファッション業界におきましても、他社の過剰なサービス競争の激化に加えて、人手不足、物流費の高騰なども影響し、依然として厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の下、当社は2016年4月から開始いたしました再生プロジェクトが前連結会計年度まででほぼ完了し、当連結会計年度よりさらなる事業拡大のための成長戦略へと舵を切っております。

具体的には、前連結会計年度から継続している自社サイトの強化のためのシステム開発及び検証の継続、ブランド価値を最大化するためのプロモーション及びAI事業の強化、連結子会社ATLABが展開するEC支援事業の拡大等の施策をとっております。自社サイトにつきましては、2019年5月に外部に委託していたアプリを内製化するなどした結果、UI/UXの改善が進み、客単価や購買率が向上するなど効果が表れはじめております。一方で、ブランド価値を最大化するためのプロモーション強化につきましては、施策はとっているものの、効果波及までに時間を要しており、その影響で自社サイト、他社サイトともにサイトの来訪客数が想定より伸び悩んでいるという状況となっております。また今後の事業成長加速のために、人員体制強化を推進しており、特にIT、システム関連の人材獲得は積極的に進めております。連結子会社ATLABについては、当社グループ全体に与える影響は大きくないものの、概ね想定通りの事業拡大は続けており、今後はさらに加速していく見込みです。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,492百万円（前年同四半期比5.0%減）、営業利益47百万円（前年同四半期比76.6%減）、経常利益48百万円（前年同四半期比75.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益28百万円（前年同四半期比84.4%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (インターネット販売事業)

インターネット販売事業につきましては、他社のサービスに負けないよう、最先端の技術を駆使した自社サイトのシステム再構築に取り組んできた結果、客単価、購買率は向上したものの、前述のとおりサイトの来訪客数の伸び悩みが影響し、売上高が減少しております。一方で、今後の革新的な事業拡大を目指す投資が先行している状況も継続中です。

以上により、売上高は2,492百万円（前年同四半期比4.9%減）、セグメント利益は155百万円（前年同四半期比48.7%減）となりました。

#### (店舗販売事業)

店舗販売事業につきましては、前連結会計年度末より退店3店舗を行った結果、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は29店舗になりました。売上高は前期以前に退店した店舗の影響もありましたが、既存店舗は前連結会計年度より引き続き好調を維持しており、利益面に関しましては、退店店舗の経費圧縮効果もあり堅調に推移しております。

以上により、売上高は1,781百万円（前年同四半期比7.2%減）、セグメント利益は167百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。

#### (卸売販売事業)

卸売販売事業につきましては、大口の新規の取引先に対する販売増加に伴い、売上高は堅調に推移しております。

以上により、売上高は176百万円（前年同四半期比21.2%増）、セグメント損失は9百万円（前年同四半期はセグメント損失10百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は2,162百万円となり、前連結会計年度末に比べ238百万円減少いたしました。これは主に、商品及び製品が428百万円、その他が47百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が645百万円、受取手形及び売掛金が70百万円それぞれ減少したことによるものです。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は637百万円となり、前連結会計年度末に比べ136百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が55百万円、無形固定資産が25百万円、敷金及び保証金が66百万円それぞれ増加したことによるものです。

(繰延資産)

当第3四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は0百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少いたしました。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は858百万円となり、前連結会計年度末に比べ107百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が179百万円、短期借入金が110百万円、賞与引当金が30百万円それぞれ増加した一方で、未払法人税等が42百万円、その他が167百万円それぞれ減少したことによるものです。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は303百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少いたしました。これは、資産除去債務が20百万円増加した一方で、退職給付に係る負債が16百万円、その他が5百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,638百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益計上に伴い利益剰余金が28百万円増加した一方で、配当金の支払により利益剰余金が27百万円、自己株式の取得により206百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、2018年10月10日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2019年7月10日）公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,368,115	722,207
受取手形及び売掛金	428,691	358,662
商品及び製品	563,614	991,635
仕掛品	1,248	685
原材料及び貯蔵品	3,769	5,421
その他	40,655	88,404
貸倒引当金	△4,663	△4,289
流動資産合計	2,401,431	2,162,727
固定資産		
有形固定資産	108,661	164,127
無形固定資産	59,442	84,894
投資その他の資産		
敷金及び保証金	209,391	275,720
その他	124,014	112,932
投資その他の資産合計	333,406	388,652
固定資産合計	501,510	637,675
繰延資産	250	203
資産合計	2,903,192	2,800,606
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	197,736	376,901
短期借入金	140,000	250,000
未払法人税等	42,263	135
賞与引当金	35,000	65,000
返品調整引当金	300	—
資産除去債務	6,990	5,773
その他	328,161	160,386
流動負債合計	750,452	858,196
固定負債		
退職給付に係る負債	191,756	175,679
資産除去債務	85,639	106,270
その他	27,203	21,912
固定負債合計	304,599	303,862
負債合計	1,055,052	1,162,058

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	393,188	393,188
資本剰余金	716,654	716,654
利益剰余金	795,154	796,676
自己株式	△68,678	△275,013
株主資本合計	1,836,318	1,631,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	620	248
その他の包括利益累計額合計	620	248
非支配株主持分	11,200	6,793
純資産合計	1,848,140	1,638,548
負債純資産合計	2,903,192	2,800,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)
売上高	4,726,528	4,492,339
売上原価	1,875,944	1,800,413
売上総利益	2,850,584	2,691,926
販売費及び一般管理費	2,647,481	2,644,404
営業利益	203,102	47,522
営業外収益		
受取利息	69	20
有価証券利息	84	—
受取配当金	31	33
受取補償金	4,097	9,772
為替差益	2,248	72
その他	3,676	1,401
営業外収益合計	10,208	11,300
営業外費用		
支払利息	2,531	1,443
支払手数料	650	7,691
貸倒引当金繰入額	10,000	—
その他	1,127	1,286
営業外費用合計	14,308	10,420
経常利益	199,001	48,402
特別損失		
減損損失	—	4,097
解約違約金	12,838	—
特別損失合計	12,838	4,097
税金等調整前四半期純利益	186,162	44,305
法人税、住民税及び事業税	27,658	8,606
法人税等調整額	△25,514	11,339
法人税等合計	2,143	19,946
四半期純利益	184,019	24,358
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△4,407
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,019	28,765



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)
四半期純利益	184,019	24,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127	△372
その他の包括利益合計	127	△372
四半期包括利益	184,146	23,986
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	184,146	28,393
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△4,407

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年10月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式250,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が206百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が275百万円となっております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インターネット 販売事業	店舗販売事業	卸売販売事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,620,177	1,919,181	145,972	4,685,332	41,196	—	4,726,528
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,620,177	1,919,181	145,972	4,685,332	41,196	—	4,726,528
セグメント利益又は損失(△)	303,098	150,165	△10,459	442,804	24,433	△264,135	203,102

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、ライセンス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用264,135千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等における一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インターネット 販売事業	店舗販売事業	卸売販売事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,492,920	1,781,839	176,879	4,451,639	40,700	—	4,492,339
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,492,920	1,781,839	176,879	4,451,639	40,700	—	4,492,339
セグメント利益又は損失(△)	155,396	167,282	△9,630	313,048	13,808	△279,334	47,522

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、ライセンス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用279,334千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等における一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。